

株式会社 **山善**

2016年3月期

決算説明会

2016年5月31日

amaze! in
YamazeN.

驚きは、山善の中にある。

代表取締役社長(CEO) **中田 繞**

AGENDA

- I. 第70期(2016年3月期)のふりかえり
- II. 前中期経営計画「A.A.15」の総括
- III. 新中期経営計画
「**ONE**X**T** **YAMAZEN** 2018」
- IV. 第71期(2017年3月期)の取り組み
- V. 株主還元

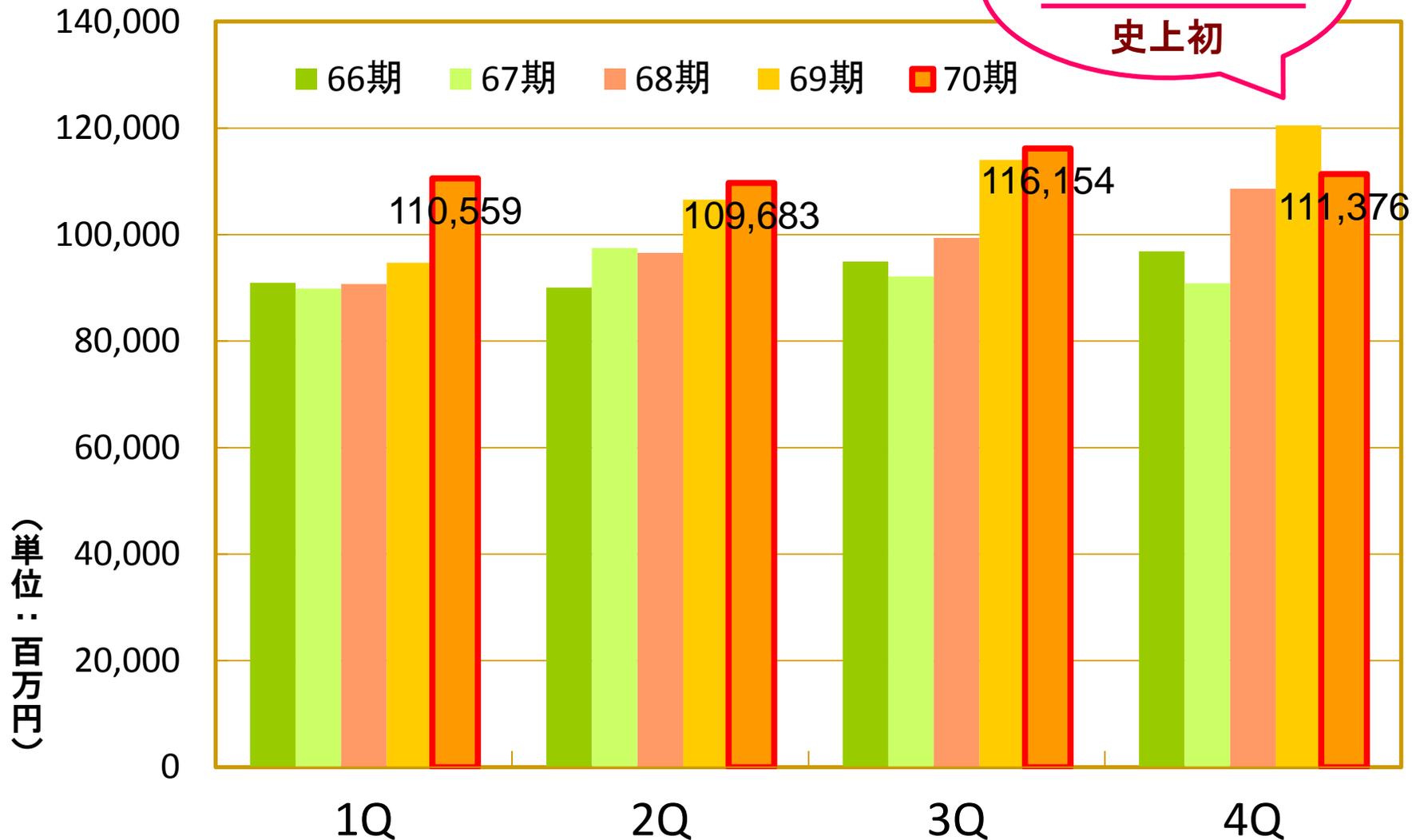
I . 第70期(2016年3月期)のふりかえり

■ 連結損益計算書

(単位:百万円)	2015年3月期 (第69期)	2016年3月期 (第70期)	増減率 %	公表計画 (修正分)	公表計画 対比%
売上高	435,803	447,774	2.7	445,000	100.6
売上総利益 (総利益率)	56,081 (12.9%)	57,542 (12.9%)	2.6 (0.0)	—	—
販売管理費	42,951	44,284	3.1	—	—
営業利益	13,130	13,258	1.0	13,300	99.7
営業外損益	200	245	22.6	—	—
経常利益	13,330	13,503	1.3	13,500	100.0
特別損益	△ 2,517	156	—	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,851	9,192	57.1	8,500	108.1

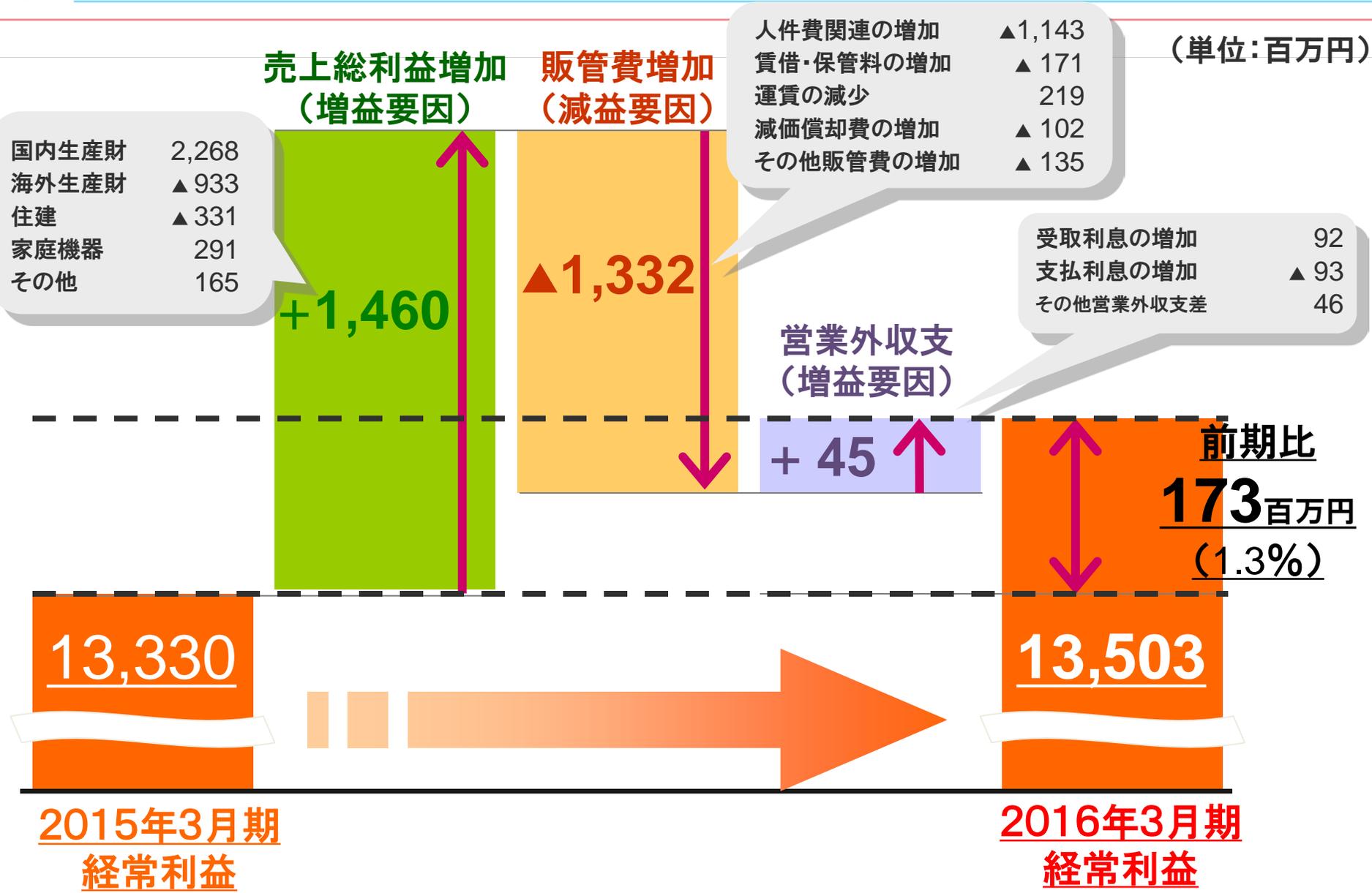
➤ 売上高・営業利益・経常利益・当期純利益とも過去最高。増収増益をキープ。

■ 四半期比較(過去5年)



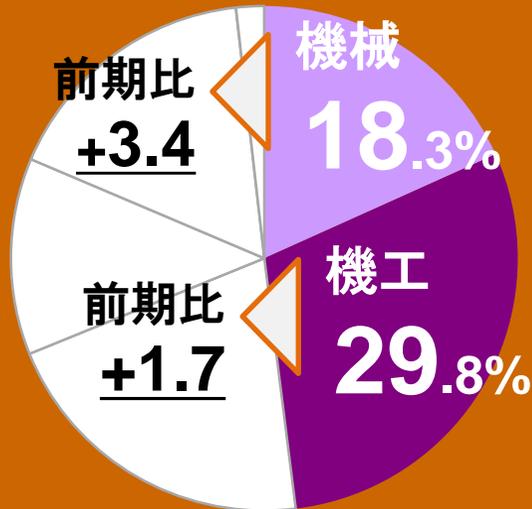
■ 事業別売上高／公表計画対比

(単位:百万円、%)	2015年3月期 (第69期)	2016年3月期 (第70期)	前期比 増減率%	公表計画 (修正)	計画 対比%
機 械 事 業 部	64,944	81,746	25.9	68,000	120.2
機 工 事 業 部	122,314	133,227	8.9	130,000	102.5
(国内生産財小計)	187,259	214,973	14.8	198,000	108.6
国 際 事 業 本 部	107,796	93,173	△13.6	98,000	95.1
(生産財事業計)	295,055	308,146	4.4	296,000	104.1
住 建 事 業 部	58,962	56,400	△4.3	64,000	88.1
家 庭 機 器 事 業 部	74,616	75,159	0.7	78,000	96.4
(消費財事業計)	133,578	131,560	△1.5	142,000	92.6
そ の 他 部 門	7,168	8,067	12.5	7,000	115.3
合 計	435,803	447,774	2.7	445,000	100.6



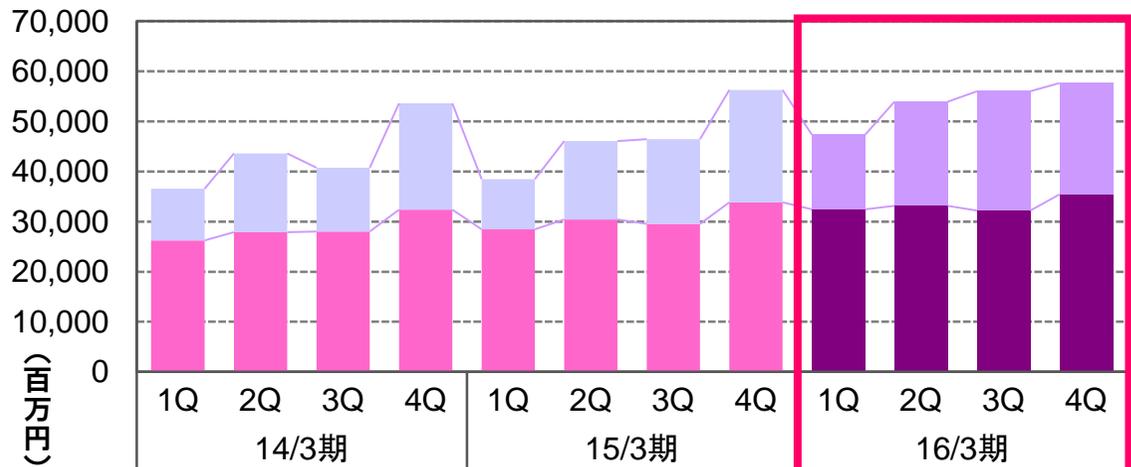
(単位:百万円)			2015年3月期	2016年3月期(第70期)		
生 産 財	機 械 事 業 (国 内)	売 上 高	64,944	81,746	(増減率)	25.9%
		営 業 利 益	2,749	3,970	利益率	4.9%
	機 工 事 業 (国 内)	売 上 高	122,314	133,227	(増減率)	8.9%
		営 業 利 益	3,514	4,130	利益率	3.1%

売上高構成比

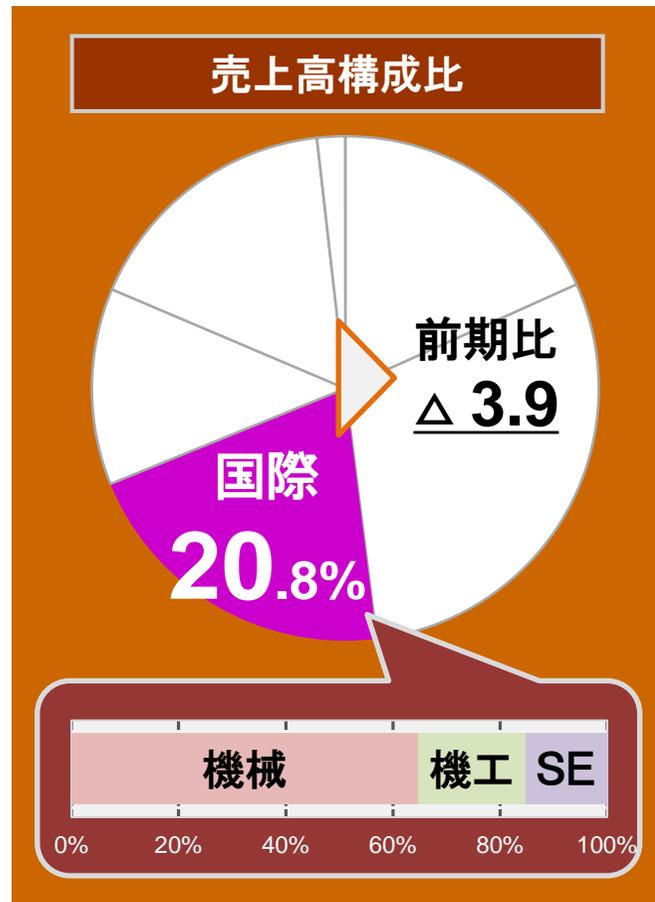


- 工作機械は、政策による後押しも有り、主力の自動車関連向けを中心に需要は好調を持続、年間受注は767億円に増加。
- 機工関連は、幅広い分野で受注が堅調に推移。

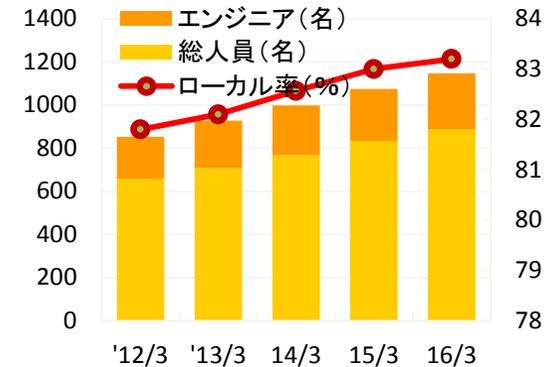
四半期売上高推移(直近3年)



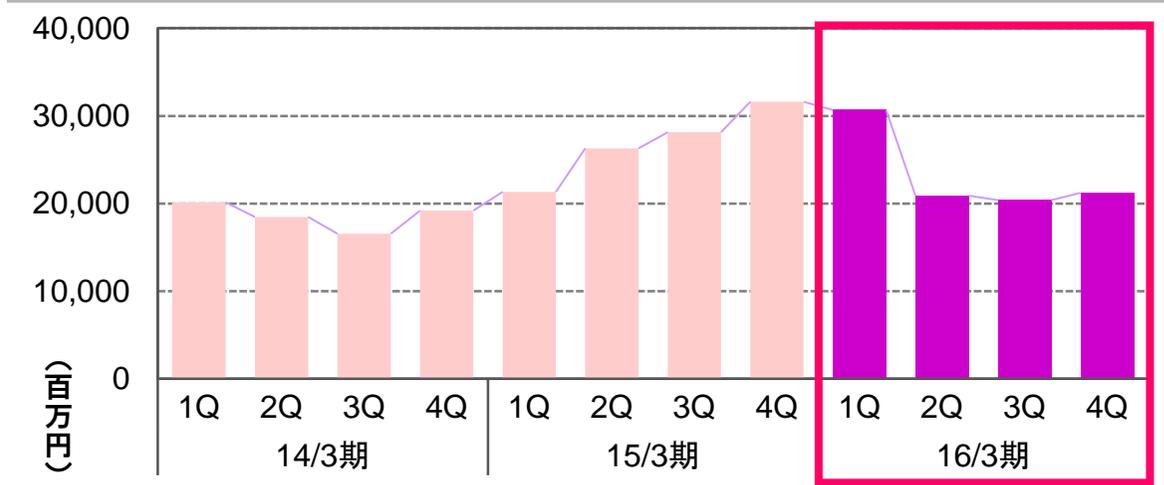
(単位:百万円)			2015年3月期	2016年3月期(第70期)		
生産財	国際事業 (海外)	売上高	107,796	93,173	(増減率)	△13.6%
		営業利益	5,054	3,026	利益率	3.2%



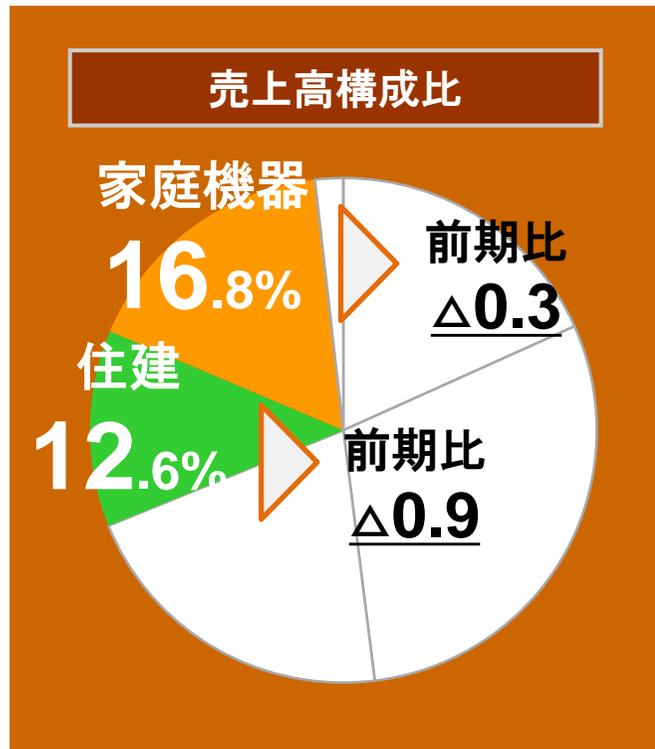
□ 上期にEMS(IT関連)の大口納入あるも、下期は中国を中心に苦戦し、減収減益。
 ↳ 人員の先行投資を継続中: エンジニア260名、海外人員1,020名と1,000名超。



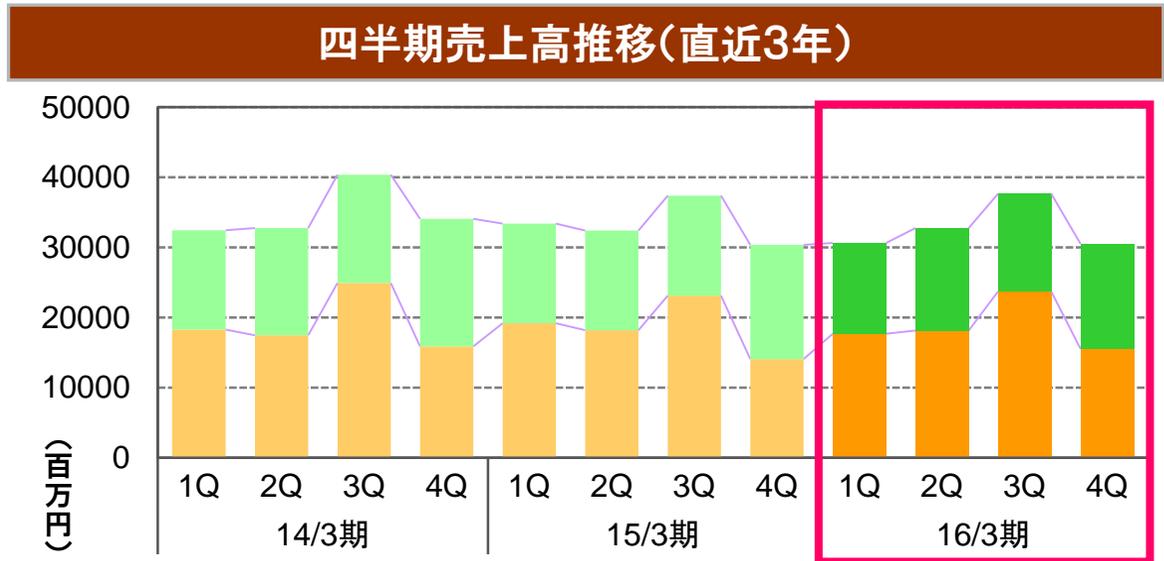
四半期売上高推移(直近3年)



(単位:百万円)			2015年3月期	2016年3月期(第70期)		
消費財	住建事業	売上高	58,962	56,400	(増減率)	△4.3%
		営業利益	1,700	1,362	利益率	2.4%
	家庭機器事業	売上高	74,616	75,159	(増減率)	0.7%
		営業利益	1,873	2,467	利益率	3.3%



- **住建**は、高付付加価値商材に注力も、産業用太陽光発電の大きな低迷もあり、減収減益。
- **家庭機器**は天候不順に苦戦も、「質」の改善で増収増益。

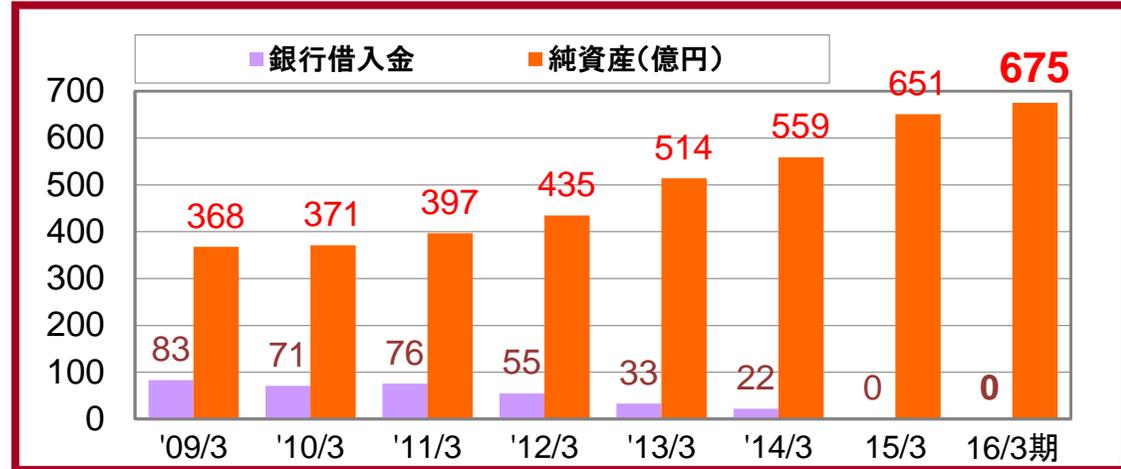


貸借対照表

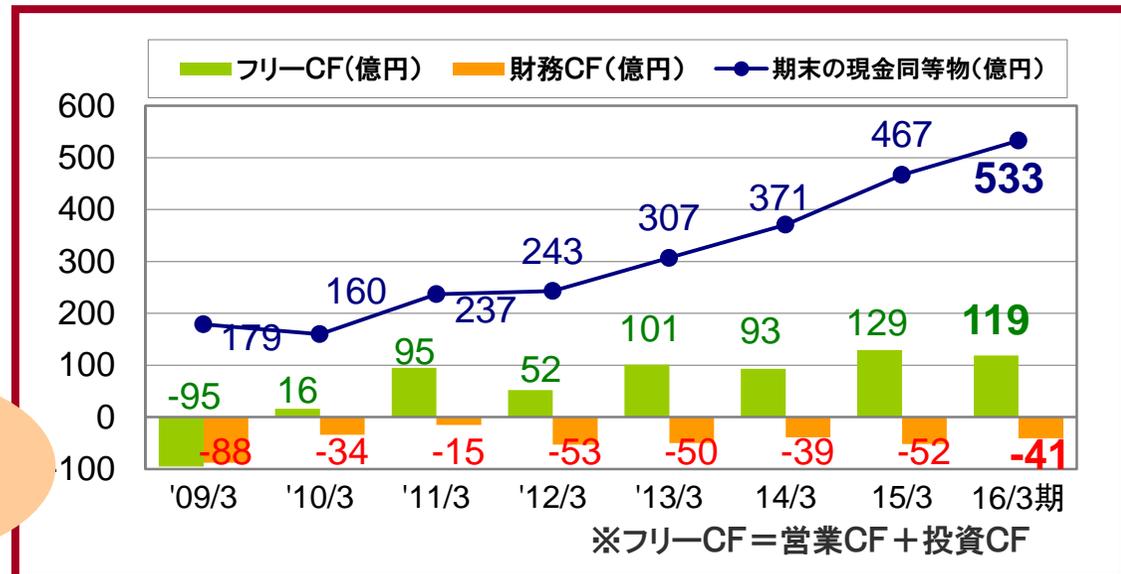
資産	負債・純資産
流動資産 1,824 (+59)	流動負債 1,302 (± 0)
	固定負債106(+57)
固定資産 259(+22)	純資産 675 (+24)
総資産2,084(+81)	自己資本比率 32.3%

(2016年3月末現在/単位:億円)

銀行借入金／純資産推移



キャッシュフロー推移



Ⅱ. 「A.A.15」の総括

経営システム
革新

収益力
向上

財務体質
強化

amaze!in
YamazeN.

驚きは、山善の中にある。

*Beyond
Expectation*

ものづくりに貢献し、快適な生活空間で“Amaze”を提供する存在感ある専門商社へ！

AA15

Amazing Act 2015

2016年3月期

売上高 4,500億円

経常利益 150億円

商品データベース拡充
OtoOマーケティング

Greenball Project
環境ビジネスの発展

ターンキー&ブリッジ
国際ビジネス連携

次世代&海外
マネージャーの育成

生産性の向上
ワークスタイル改革

連結配当性向向上
株主還元

中華圏統合システム
グローバルマーケティング

海外デジタル化構想
機工の海外展開

No.1専門商社へ
市場シェア向上

ナショナルスタッフ1000名へ
海外エンジニア育成

メカトロ機器拡大
S. I. の拡充

技術的コンサル力の向上
有資格者充実

物流資産の最適化
物流イノベーション

変化に柔軟な組織作り
次世代への取り組み

変化に対応する基盤作り
販売ルート多様化

■ 損益計画(初期計画対比)

(単位:百万円)	2013年3月期 (実績)	2014年3月期 (実績)	2015年3月期 (実績)	2016年3月期 (実績)
売上高 (初期目標)	370,338	395,249 (385,000)	435,803 (420,000)	447,774 (450,000)
営業利益	9,756	9,562	13,130	13,258
経常利益 (初期目標)	10,351	9,838 (10,500)	13,330 (12,500)	13,503 (15,000)
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,249	5,515	5,851	9,192

■ 主要財務指標(初期計画対比)

(単位:%)	2013年3月期 (実績)	2014年3月期 (実績)	2015年3月期 (実績)	2016年3月期 (実績)
売上高営業利益率	2.6%	2.4% (初期目標2.6%)	3.0% (初期目標2.9%)	3.0% (初期目標3.2%)
総資産営業利益率 (ROA)	6.1%	5.6% (初期目標6.2%)	6.9% (初期目標7.0%)	6.5% (初期目標8.0%)
総資本回転率	2.3回	2.3回 (初期目標2.4回)	2.3回 (初期目標2.4回)	2.2回 (初期目標2.5回)
流動比率	130%	131% (初期目標133%)	136% (初期目標135%)	140% (初期目標140%)

■ 事業別売上高推移

(単位:百万円)	2013年3月期 (第67期)	2014年3月期 (第68期)	2015年3月期 (第69期)	2016年3月期 (第70期)	対67期 対比
機 械 事 業 部	52,640	59,982	64,944	81,746	155%
機 工 事 業 部	107,618	114,557	122,314	133,227	124%
(国内生産財小計)	160,259	174,540	187,259	214,973	134%
国 際 事 業 本 部	75,548	74,375	107,796	93,173	123%
(生産財事業計)	235,807	248,915	295,055	308,146	131%
住 建 事 業 部	53,337	63,064	58,962	56,400	106%
家 庭 機 器 事 業 部	74,592	76,625	74,616	75,159	100%
(消費財事業計)	127,929	139,689	133,578	131,560	103%
そ の 他 部 門	6,600	6,644	7,168	8,067	122%
合 計	370,338	395,249	435,803	447,774	121%

Ⅲ. 新中期経営計画「**ONE**X**T** **YAMAZEN** 2018」

取扱量の
拡大

付加価値
向上

経営基盤
安定化

amaze!in
YamazeN.

驚きは、山善の中にある。

*Beyond
Expectation*

モノづくりを支え、快適生活空間を創造する専門商社として、“Amaze”を提供し続ける

ONEXT 2018

YAMAZEN

ひとつになって、この先へ。

5,000億円へ向けた収益基盤構築

営業力の更なる強化

海外展開の更なる拡大

生産性の向上

物流イノベーション

ひとつになって、この先へ

IT基盤の整備

次世代に向けた人材育成

ONEXT 2018
YAMAZEN
ひとつになって、この先へ。



Next 1 (one) 生産性 の 向上

Next 1-1) エンジニアリング機能の強化

技術コーディネート力の強化、エンジニアリング機能の強化、SIの充実

Next 1-2) eビジネスのさらなる強化

有望市場であるeビジネスのさらなる強化

営業力・物流力の強化(家庭機器)

中国でのネットビジネスを見据えた取り組み(機工・海外)

Next 1-3) 物流イノベーションの継続

ロジス東京、ロジス大阪の移転/稼働への取組(継続)

WMSを利用した分析、収益管理と収益構造の見える化

ONEX**T** 2018
YAMAZEN
ひとつになって、この先へ。



Next 1 (one)

生産性 の 向上

Next 1-4) ワークスタイル改革

既存のワークスタイルにとらわれない、
時間や場所にしばられないワークスタイルの実現
部門・職種に応じた柔軟でかつ厳格な労務管理の推進

Next 1-5) 環境負荷の低減

CSR経営を進めてゆく中で、引き続き環境経営を推進
グリーンボールプロジェクト、環境優良商品の更なる普及拡大
ICT(情報通信技術)を活用したペーパーレス化(費用の低減)の推進

ONEXT 2018
YAMAZEN
ひとつになって、この先へ。



Next 2 (two)

海外展開 の 拡大

Next 2-1) グローバル・マーケティングの推進

国内外の生産財事業の統合

国内ユーザーの海外進出支援

海外で開拓した日系ユーザーの国内での販路拡大への取組

日系グローバル企業との取引の拡大

Next 2-2) グローバル・サプライチェーンの構築

グローバルな視点での物流機能(生産財)の確立

本社と各拠点間の商品コード、商品データベースの共通化

ONEX**T** 2018
YAMAZEN
ひとつになって、この先へ。

Next 3
(three)

**次世代に
向けた
人材育成**

Next 3-1) 人材教育プランの策定

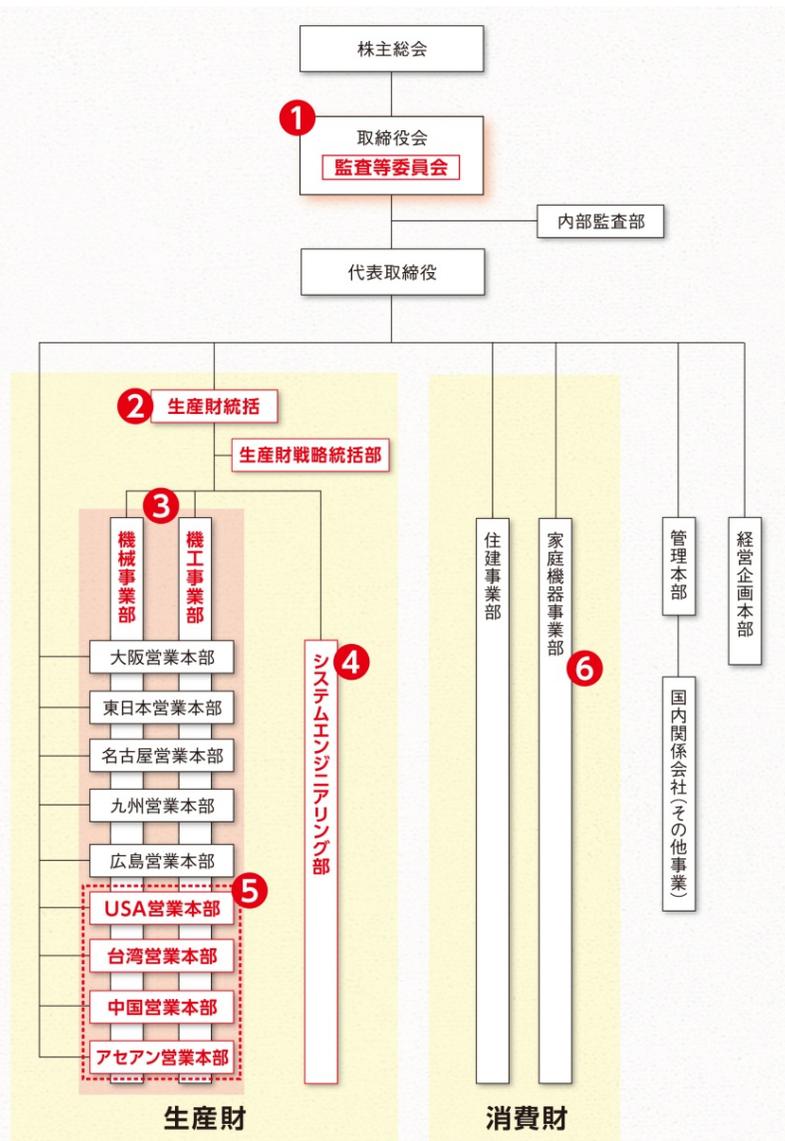
階層別に求める人材像とモデル、育成プランを策定
マネジャー層の育成を中心に、研修プログラムを拡充
日本⇄海外⇄海外の人事交流
ナショナルスタッフの幹部育成

Next 3-2) 中途採用／有資格者採用の推進

技術コンサルティングを實踐できる資格者の養成と制度整備
即戦力となる中途採用の仕組みづくり

Next 3-3) 女性管理職の育成

女性の積極登用
その為に必要な女性総合職の採用を数値目標を定めて実施



- ① 『監査役会設置会社』から「監査等委員会設置会社」へ移行（2016年6月24日予定）
- ② 生産財事業の統括責任者として「生産財統括」を設置
生産財戦略統括部を設置
- ③ 国際事業本部を機械事業部と機工事業部に統合し、
国内・海外の垣根のないシームレスな営業体制を構築
- ④ 国際事業本部SE支社と機工事業部第3営業部SD課を
統合し、「システムエンジニアリング部」を新設
- ⑤ 海外5支社を4営業本部に再編
国内外合わせ9営業本部体制へ
- ⑥ 家庭機器事業部はエリア主体から商品・ジャンル主体の
営業体制へ移行すると共に、マーケティンググループを設置

■ 損益計画

(単位:百万円)	2016年3月期 (実績)	2017年3月期 (計画)	2018年3月期 (計画)	2019年3月期 (計画)
売上高	447,774	460,000	480,000	500,000
営業利益	13,258	13,300	14,000	14,700
経常利益	13,503	13,600	14,300	15,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,192	8,700	9,300	10,000

■ 主要財務指標

(単位:%)	2016年3月期 (実績)	2017年3月期 (計画)	2018年3月期 (計画)	2019年3月期 (計画)
総資産営業利益率 (R O A)	6.5%	6.3%	6.4%	6.5%
総資本回転率	2.19回	2.15回	2.16回	2.17回
キャッシュフロー・ マージン率	3.4%	3.2%	3.3%	3.5%

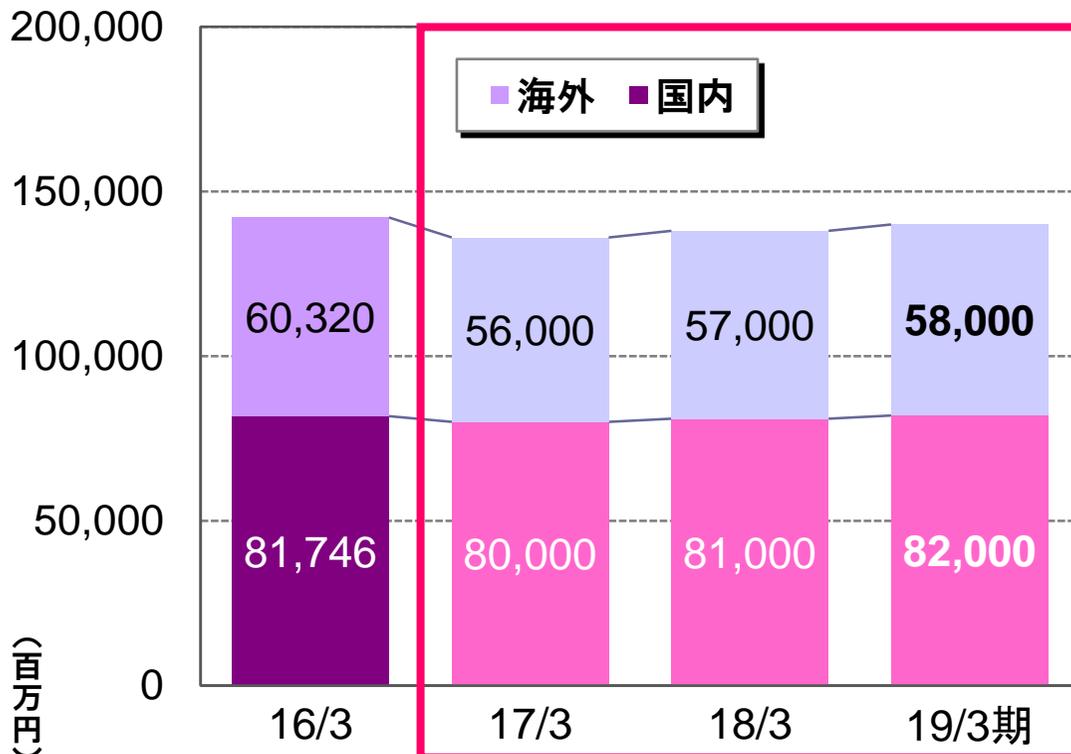
IV. 第71期(2017年3月期)の取り組み

 「ONEXT YAMAZEN 2018」初年度として、目標に果敢にチャレンジ!

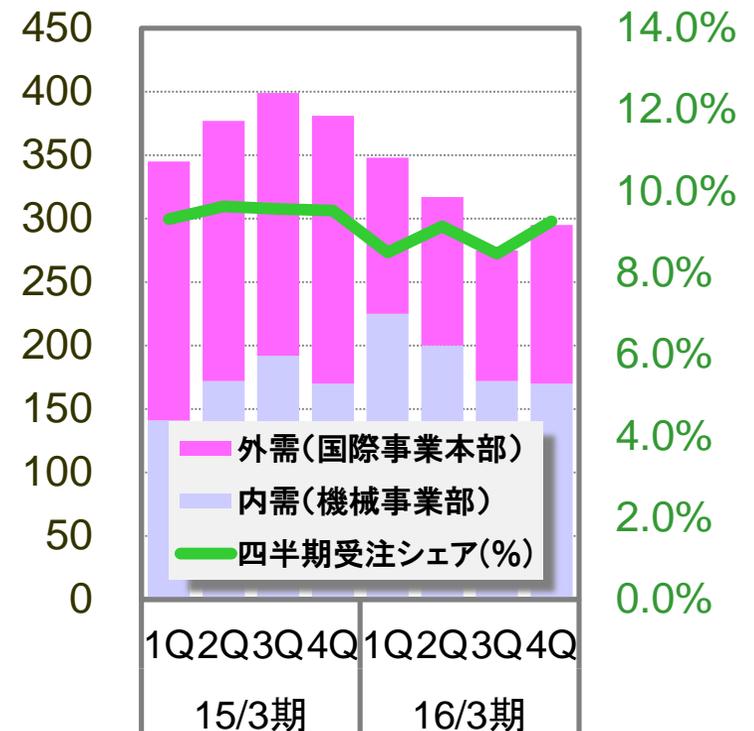
(単位:百万円)	2016年3月期(第70期)		2017年3月期(第71期)			
	2Q実績	通期実績	2Q計画	増減率%	通期計画	増減率%
売上高	220,243	447,774	220,000	△0.1	460,000	2.7
営業利益	6,378	13,258	5,600	△12.2	13,300	0.3
経常利益	6,593	13,503	5,800	△12.0	13,600	0.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,428	9,192	3,700	△16.4	8,700	△5.4

(単位:百万円)	売上高 (増収率)	営業利益 (増益率)	(利益率)
機械事業部	136,000 Δ 4.3%	5,850 Δ 11.0%	4.3%

機械事業部「ONEXT YAMAZEN 2018」3カ年売上計画

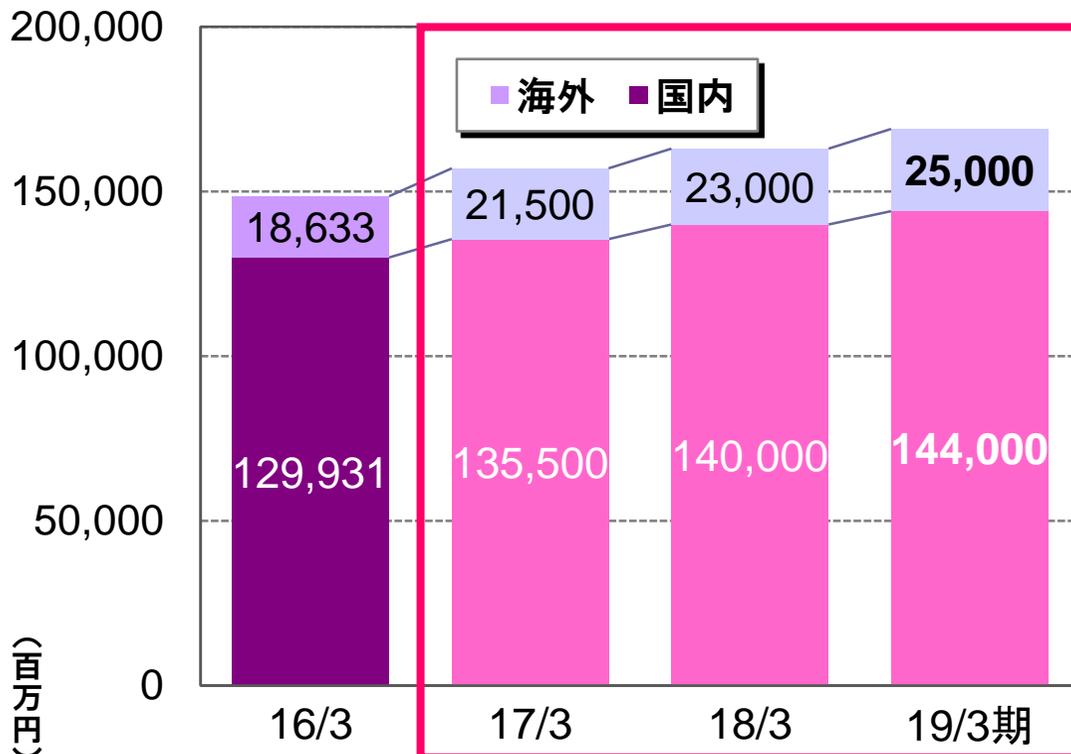


■ 工作機械受注額／四半期実績推移



(単位:百万円)	売上高 (増収率)	営業利益 (増益率)	(利益率)
機工事業部	157,000 5.7%	4,500 12.8%	2.9%

機工事業部「ONEXT YAMAZEN 2018」3カ年売上計画



国内機工/仕入先上位100社売上計画

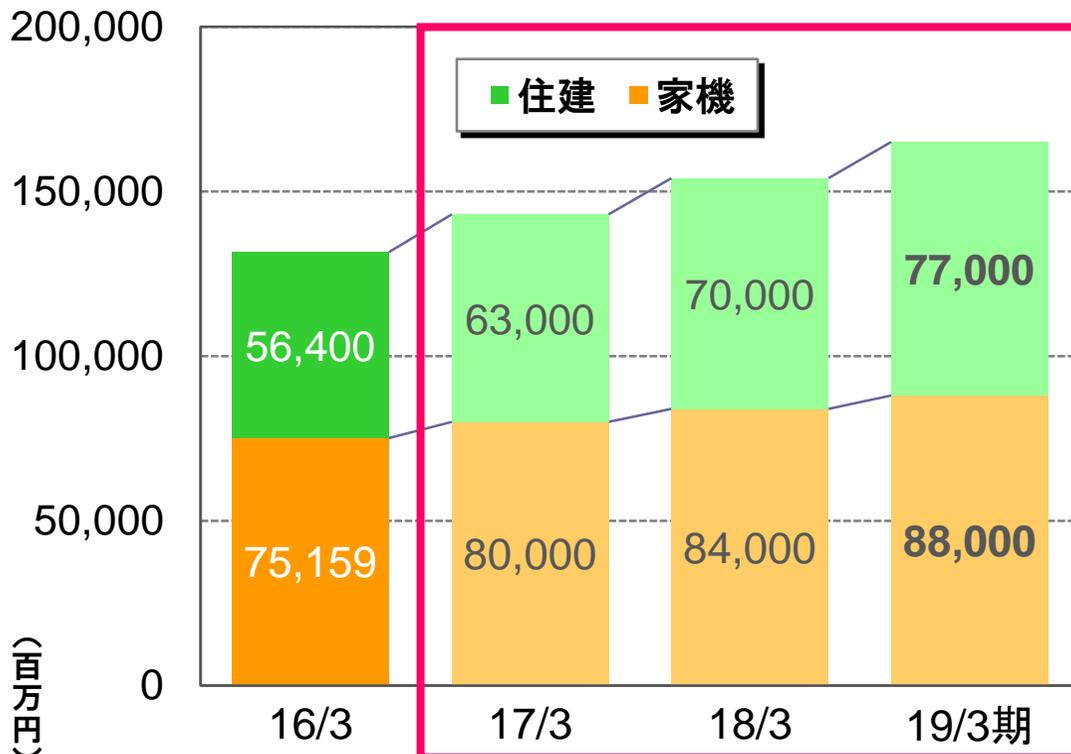
	カテゴリー	'16/3	'17/3	前期比
①	マテハン	10,950	11,124	102%
②	メカトロ	14,955	15,537	104%
③	環境改善機器	6,101	6,910	113%
④	流体機器	7,702	8,525	111%
⑤	鉄骨加工機械	4,904	5,175	106%
⑥	切削工具	14,868	15,650	105%
⑦	補要工具	6,636	6,717	101%
⑧	測定・計測	5,217	5,984	115%
⑨	産業機器	22,901	23,773	104%
⑩	空調設備機器	1,392	1,535	110%

* 今期よりカテゴリーを一部再編 (単位:百万円)

(単位:百万円、%)	2016年3月期 (第70期)	2017年3月期 (第71期)	(増減率)
	売 上 高	売 上 高	
大阪営業本部	65,365	63,500	△2.8
東日本営業本部	80,710	81,350	0.7
名古屋営業本部	39,926	40,900	2.4
九州営業本部	16,531	16,850	1.9
広島営業本部	12,941	13,200	2.0
USA営業本部	12,354	13,855	12.1
台湾営業本部	20,801	13,480	△35.2
アセアン営業本部	18,931	21,322	12.6
中国営業本部	25,072	27,565	9.9

(単位:百万円)	売上高 (増収率)	営業利益 (増益率)	(利益率)
住 建 事 業 部	63,000 11.7%	1,700 25.0%	2.7%
家庭機器事業部	80,000 17.4%	2,500 Δ 0.4%	3.1%

消費財「ONEXT YAMAZEN 2018」 3ヵ年売上計画



■ 住建／カテゴリー別売上計画

	カテゴリー	'16/3	'17/3	前期比
①	水廻り・給湯	23,902	27,000	113%
②	環境・空調・太陽光	20,770	22,000	106%
③	建設資材・他	11,728	14,000	119%

■ 家庭機器／PB売上計画

	カテゴリー	'16/3	'17/3	前期比
①	生活家電	25,127	27,000	107%
②	インテリア	9,236	10,000	108%
③	エクステリア・レジャー	6,520	8,350	128%
④	工具・園芸	3,243	3,650	113%

(単位:百万円)

(単位:百万円)		生産財			消費財		その他	合計
		機 械	機 工	S E	住 建	家庭機器		
売 上 高	前期実績	142,066	148,564	17,515	56,400	75,159	8,067	447,774
	当期計画	136,000	157,000	17,000	63,000	80,000	7,000	460,000
	前期対比	95.7%	105.7%	97.1%	111.7%	106.4%	86.8%	102.7%
営 業 利 益	前期実績	6,576	3,989	485	1,360	2,511	△1,664	13,258
	(利益率)	4.6%	2.7%	2.8%	2.4%	3.3%	—	3.0%
	当期計画	5,850	4,500	350	1,700	2,500	△1,600	13,300
	(利益率)	4.3%	2.9%	2.1%	2.7%	3.1%	—	2.9%
	前期対比	89.0%	112.8%	72.2%	125.0%	99.6%	—	100.3%
	(増減)	△0.3	0.2	△0.7	0.3	△0.2	—	△0.1

※為替レート＝前期:120.15円(期中平均) / 計画:120円

V. 株主還元

■ 配当金の推移

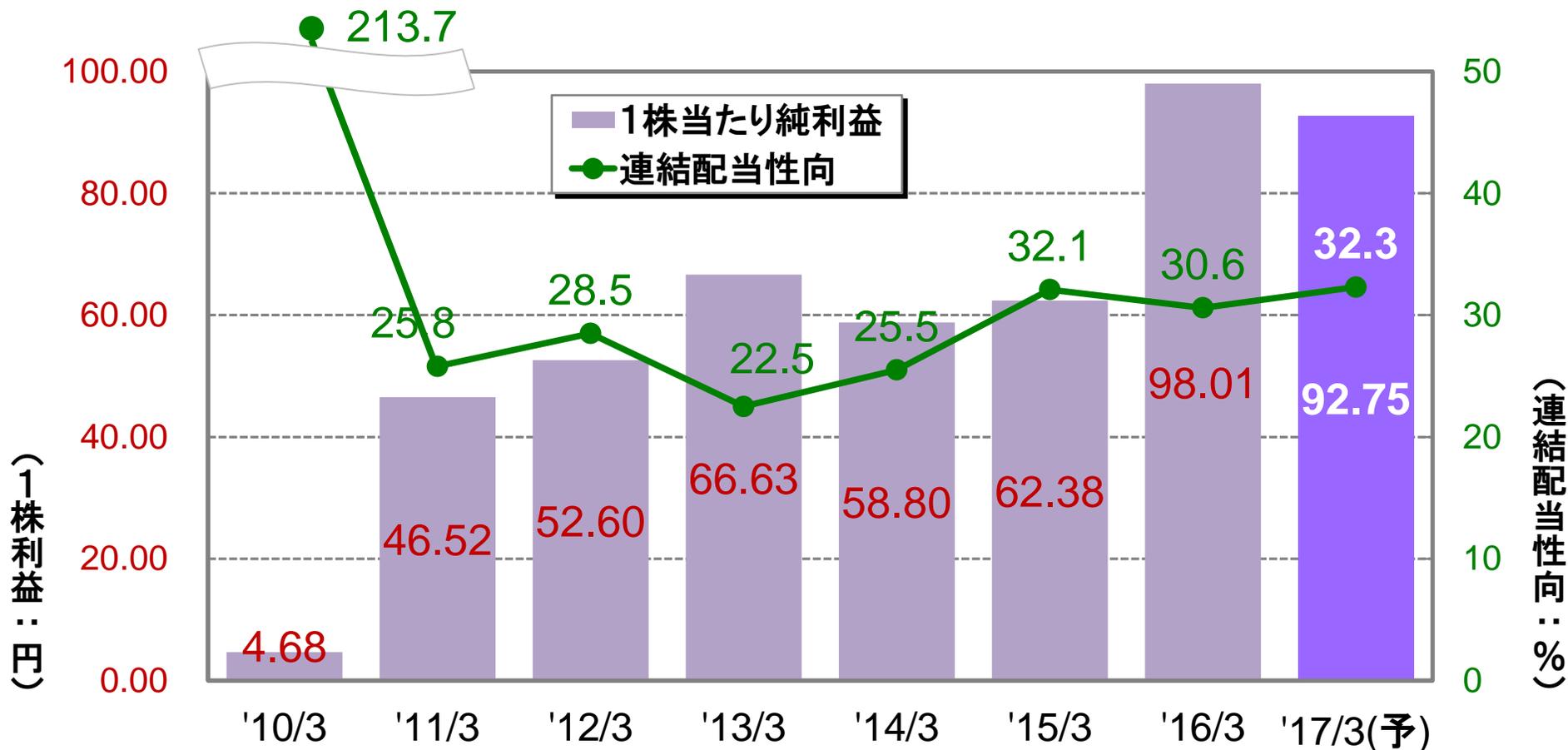
		'10/3	'11/3	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3	'16/3	'17/3予
連結配当性向(%)		213.7	25.8	28.5	22.5	25.5	32.1	30.6	32.3
配当金額 (円)	中間	5.0	5.0	7.0	7.0	7.0	8.0	12.0	13.5*
	期末	5.0	7.0	8.0	8.0	8.0	12.0	18.0*	16.5*

* は特別配当または記念配当を含んだ数字。

□ 利益配分に関する基本的な考え方

- △ 前中期経営計画では、「連結配当性向を30%を目途に引き上げる」事を方針に取り組んできましたが、最終年度である2016年3月期は、普通配当27円+特別配当3円=30円を配当、連結配当性向を30.6%とし、目標を達成しました。
- △ 今後は、株主の皆様への安定的な配当を基本に、利益水準を考慮し、さらなる配当水準の向上に努めてまいります。
- △ 内部留保金につきましては、株主資本の一層の充実を図りつつ、持続的な事業発展に繋がる有効な投資に充当し、中長期的な成長による企業価値向上を通じて、株主の皆様のご期待に応えてまいります。

- 普通配当金額: 中間12.0円 + 期末15.0円 = 年間27.0円
- 記念配当金額: 中間 1.5円 + 期末 1.5円 = 年間 3.0円
- 年間配当合計: 30円 連結配当性向 32.3%を予定。



項目(単位)	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期
売上高成長率 (%)	△0.7	6.7	10.3	2.7
売上高営業利益率 (%)	2.6	2.4	3.0	3.0
R O A (%)	6.1	5.6	6.9	6.5
R O E (%)	13.2	10.3	9.7	13.9
時 価 総 額 (億 円)	580	639	926	802
自 己 資 本 比 率 (%)	32.1	31.2	32.4	32.3
流 動 比 率 (%)	130.2	131.0	135.5	140.1
総 資 本 回 転 率 (回)	2.33	2.33	2.30	2.19
株 価 上 昇 率 (%)	△10.4	10.2	44.9	△13.3



この資料には、当社の計画及び業績見通し等が含まれております。将来の計画や予想数値などは、現状の入手可能な情報により、計画・予測したものであります。実際の業績等は、今後の様々な条件・要素によりこの計画等とは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

本資料、個別ミーティングに関するお問い合わせ先

経営企画本部 経営企画部 広報・IR室

TEL: 06 - 6534 - 3095

／ FAX: 06 - 6534 - 3280

e-mail: info06@yamazen.co.jp